

公益社団法人 化学工学会
粒子・流体プロセス部会 2012年度第2回幹事会議事録

日時：2012年9月19日 12:00～13:00

会場：東北大学 川内北キャンパス U会場

出席者：上ノ山，梶原，後藤，鷺見，本間，吉川，太田，水田（筒井代理），西岡，島田，福井，仁志，三角（順不同，敬称略）

1. 第一回幹事会議事録の確認
工学院大学で行われた第一回幹事会議事録を確認した。
2. 各分科会への予算配分について
部会事務局より本年度の分科会への予算配分に関して説明があり，昨年度と同様に配分することが了承された。
3. 粒子・流体プロセス部会の教科書・専門書出版について
部会長より化学工学会本部からの教科書・専門書発行の依頼，調査について説明があり，今回は見送り，今後，技術者・大学院学生向け専門書としての発行を検討していくことが了承された。
4. 部会賞について
梶原副部会長より，本年度の部会賞の状況が説明され，了承された。
5. 若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会について
鷺見副部会長より，若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会について説明があり，了承された。
6. HP英文化について
部会長より部会HPの英文化への対応について説明があり，分科会HPについて検討が依頼された。締切を設定し，できるところから英文化を進めることが確認された。英文HPの作製においては外部業者を利用することが了解され，経費（2万円）は部会経費でまかなうことが了解された。
7. IWP Iについて
本間幹事よりIWP Iの状況について説明があり，会議への参加が呼びかけられた（発表申込みは締切済み）。JCEJでの特集号の発行を検討していることが報告され，費用が発生した場合には，部会経費で対応することが了解された。また，第二回潜熱工学シンポジウムについて紹介があった。
8. ミキシング分科会活動報告および日台シンポジウムについて
吉川幹事（ミキシング技術分科会会長）より，ミキシング技術分科会，Chang Gung University(台湾)，National Taiwan University(台湾)が共同主催する日台ミキシング技術シンポジウムについて説明があり，了承された。

9. 分科会会計処理および収支簿について

事務局より部会会計担当者への会計処理説明会があったことが報告され、収支簿、領収書の管理を厳密に行うことが依頼された。各分科会事務局あてに、収支簿の雛形を送ることが提案された（使用は任意）。

過去5年分の会計資料を学会本部に移管したことが報告された。

10. 2013年度年会での英語セッションについて

部会長より化学工学会本部より依頼の2013年度年会での英語セッションの開催について説明された。同セッションは、単に日本人が英語で発表するだけでなく、外国人の発表が望まれるものであり、各分科会毎に一定数の外国人発表を検討することが提案された。幹事より、全ての発表を招待講演の形式として一件当たりの発表時間を40分とする提案があり、今後併せて検討していくものとした。

11. その他

なし

以上